

平成23年8月16日執行

福島町議会議員選挙 選挙公報

選挙公報は、候補者が作成した政見、経歴等を掲載して有権者の投票の判断資料として、福島町選挙公報の発行に関する条例に基づき発行するものです。



明るく住みよい町づくりのため私たちの大切な一票を生かしましょう

福島町選挙管理委員会

平成23年8月12日発行

活力ある福島町へ前進!

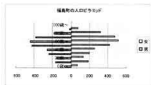
3月11日の東日本大震災と福島原発被災により、世の中は大きく変わりつつあります。福島町も時代の流れをしっかりと捉え、乗り遅れることなく、町民が一人となつて議会・行政を動かす発展していかなければならないと思います。私は、皆さんの声を行政に届けるために議員活動をしていきたいと思っております。



無所属

佐藤卓也
49歳

少子化対策
& 景気対策に
全力を注ぎます!



未来の福島のために!

町民の声が反映される
町民目線の町政実現のために!



無所属
くまの
茂夫
62歳

「水産業」
こんが美福等の養殖事業の安定化と発展のための施策提言
「農林業」
実効性のある農業計画の政策提言
「医療・福祉」
高齢者医療への提言
在宅介護支援体制の整備
高齢者が利用しやすい公共施設改修提言
「教育」
教育環境再編と充実(中高一貫教育も視野に入れた)小・中学校の基礎学力向上のための提言
社会教育・家庭教育向上のための教育行政への提言
地域の子供の遊び場の新設及び改善

議員活動内容

上記の活動目標を中心に町民の皆さんが身近に感じられるよう町民の皆さんからの行政・議会への要求・要望の積極的収集活動をすすめてまいります。

◎ 高い国保税の引き下げを
今年の4月から均等割が下がりましたが、さらに、高すぎる国保税の引き下げをめざします。
◎ 特養ホームの増床を
特養ホームの待機者が五十名にもものぼっています。早く入所できるように、ベッドの増床をすすめます。
◎ 子どもへの医療費無料化の拡大を
せめて小学校卒業まで、入院も通院も完全無料化をめざします。
◎ 高校の存続対策を強めます

あたたかいご支援をお願いします



日本共産党
たきかわ明子
69歳

安心して暮らせる町 6つの提案

◎ 住宅リフォームに町の助成を
高齢者のバリアフリー化や浄化槽事業を促進し、他に新しい住宅リフォーム助成制度をつくりまします。地域経済の活性化と雇用の創出、など大きな経済効果が期待できます。
◎ 防災の町づくり
津波の浸水・避難に役立つ津波ハザードマップの作成を急ぎます。

<私の主な活動方針>

① 基幹産業の振興

水産加工業のイカゴ処理業、労働力確保。昆布養殖施設の老朽化問題や、後継者支援に力を。

② 教育環境の整備

学力向上、社会教育、体験学習の充実。福島商業高校存続など未来を担う子供の育成教育環境の整備が、社会的人材育成の近道。

③ 議会の質を高めて

「議会の主役は議員」行政執行に対するチェック機能が一番の仕事。政策選択をしっかりと議論し発言力と権威を持つて、議会の質を高めた。

④ 将来のまちづくりの画策

福島町には観光資源と魅力がたくさんある。これらを活かして、運動性のある元気な将来のまちづくりに向けて、現実的なビジョンを画策。

⑤ 時代を変えよう!

町を変える意識を待たず、新しい方向が必要と見えてくる。4年間、試行錯誤しながらたくさんの知識と経験を得た。自信と向上心を持って、議員活動や地域活動に取り組みで行きます。

福島町の新時代に向かって
31才、邁進!!

<略歴> 福島町出身、福島小、福島中、国程北高校札幌学院大学卒、現在は青森県、勤務先住。学習塾キムラ経営、農工青年会副会長など。



無所属
木村たかし
31歳

確かな町づくりで皆様の 暮らしや未来を守ります！



公明党
かわむら
川村あきお
65才

安心、安全、健康で、いつまでも住み続けたい町をつくるために、「まちづくり基本条例」を基に、皆様とともに産業の発展はもとより、子育て、教育、防災、健康、医療、福祉、文化など顔合の取れたふる里づくりを目指します。

課題は多いですが、公正公平にて真摯かつ誠実に取り組んで参りますので、温かいご支援を心からお願い申し上げます。

1. 1年間に誕生するお子さんの数
近年の出生は10～20人台です。かけがえのないお子さんの支援が必要です。出生増は理の対策と書わず、まちの対策としてまいります！
2. 高齢化率40%が目前で
高齢者が生きがいを持って、健康で快適に笑顔で暮らせるまちづくりをめざしてまいります！
3. 災害は忘れた頃に…と書きます
今年三月の東日本大震災は、世界中の人々を震撼させました。たとえ千年に一度であっても「完全な防災」をめざしてまいります！
4. 定住してくれる方々への支援
退職やUターン、起業等でまちに住んでくれる方々への支援対策や迎え入れのための意識改革と環境整備をしてまいります！

【略歴】 昭和25年10月宮崎県中津生まれ、宮崎県立福岡中学校卒業、福岡工業大学(化学科)卒業、昭和41年私立福岡総合大学卒業、昭和41年福岡県庁環境部参事、平成13年福岡県庁環境政策課長



無所属
さとう
佐藤 孝男
64才

この度、活力ある福島町をつくるため町民参加による豊かて明るい町づくりを目指し再度立候補致しました。
私は、五期、十七年間の議会活動に誠心誠意打ち込んで参りました。この経験を生かし、将来、福島町に住んで良かったと思える町にするため頑張りたいと思います。
皆様方のご指導ご支援を宜しくお願い致します。

『今後四年間の取り組み』

- 一、一次産業の振興
「畜産型漁業の推進 歳後付対策（山づくりの推進）」
「道休農地の活用」
- 二、大規模農中よ
「町、区町村（議会）と連携結束（農中よを求むる）」
- 三、少子高齢化に対応した福祉の充実
「子供達に福島町ならではの体験学習の推進」

活力ある「ふくしま」を 皆さんの目線で確かなものに



無所属
はな
花田 浩
いさむ
70才

一次産業の振興

浜の活気が町の元気の源です。先人が育んできた昆布やウニ、アワビ資源、そして試験養殖のナマコが実現化されつつあります。さらなる資源開発など「豊かな海づくり」の推進に向け積極的に支援します。

農業においても新種のとうきび、ブルーベリーや黒米・軒そばの作付け拡大が進められています。これら作物の産地地取りの取り組みや販路拡大、付加価値を高めた商品開発の促進を支援します。

教育環境の整備

少子化の中、小中学校の統合については、一定の整備がなされましたが、「道立福島商業高等学校」の存続に向けての対策も重要です。全庁的な存続運動の展開が必要と考えます。積極的に支援してまいります。

福祉の充実

福祉といっても幅広い分野があり、取り巻く環境は大変厳しいものがあります。長年の福祉団体での経験を生かし、一步一步確かなものにするため、全力を尽くします。

そのほか課題のある分野がありますが、「活力あるまち」に向け努力してまいります。皆様方のご支援を
よろしく願いたします



無所属
すぎむら
杉村 しろう
62才

私は皆様のお陰で十七年間、議会活動に打ち込んで参りました。初心に戻り、町民負担のない町づくりに頑張ります。
【具体的目標】

『豊かな町づくり』 に努めます

- 浄化槽事業の推進
若者による事業後継者支援
若者・高齢者への支援
- 【課題】
健全な財政の確立
コミュニケーション（葬祭）の見直し

あなただけの声を町政にとど期十六年間、お蔭さまで議員として活動させていただきました。心から厚く御礼申し上げます。町内景気の活性化と基盤産業の進捗に取り組み、ふかふかといないど言われる町づくりが私の信念です。記念館や温泉を活用した含等等の推進、各会館や学校施設の効率的運営活用、ナマコやウニ等水産物のブランド化を積極的推進して元気な町を作りたく思い、再度立候補しましたのでご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



「あいさつ」

無所属
ひらのたかお
63

ひらのたかお・プロフィール

あなただけの声を町政にとど期十六年間、お蔭さまで議員として活動させていただきました。心から厚く御礼申し上げます。町内景気の活性化と基盤産業の進捗に取り組み、ふかふかといないど言われる町づくりが私の信念です。記念館や温泉を活用した含等等の推進、各会館や学校施設の効率的運営活用、ナマコやウニ等水産物のブランド化を積極的推進して元気な町を作りたく思い、再度立候補しましたのでご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

町民のためにならない事業・政策に対し、駄目な物は駄目、無駄な物は無駄と私ははっきりと言います。

福島町議会議長	北海道相撲連盟副会長	福島町相撲協会顧問	緑町町内会顧問	レストランたかお代表	福島町字日向生まれ
---------	------------	-----------	---------	------------	-----------

『誠心誠意』
頑張ります。



- ①足踏の強い一次産業の為に…
 - ◎高齢化に対する今後のコンブ養殖産業の効率化
 - ◎水産加工業における新たな主力製品の開発
 - ◎未利用資源の有効活用と新たな開発・生産・販売
- ②製品のブランド化と知名度の向上を…
 - ◎今までの水産物や農産物のブランド化に対する対応を根幹から再確認し新たな生産・販売体制を生産者の皆さんと共に考え提案していきます。
- ③教育・福祉について
 - ◎子供達の将来に夢もてる子育て支援と充実を考え、子育てが安心して出来る様に『雇用の確保』と『定住促進』をすめ、少子化による人口減を阻止するよう努力します。
 - ◎教育環境と内容を充実させ子供達の『知識と知恵』を育む教育を提案していきます。
 - 『生かす教育から生きていく為の教育を…』
 - ◎介護予防・生活支援事業の充実と子供医療の体制確立高齢者介護は、いづれば、私も皆さんも避る道です。先ず、『家族で支え』、『地域で支え合い』、そして、『町に支えて頂く』ための環境整備と体制の充実を現場の視点で提案していきたいと思ひます。

皆さんの声を的確・スピーディーに町政に提案し協議することが大事です。

私は、『福島町の主人公』である町民の皆さんと『議会と行政』が一つになって独自性のある町づくりを目指します。

応援よろしくお願ひ致します。

無所属
ひらぬま
昌平
しょうへい

56歳

大間原発工事絶対阻止

西館市や道南自治体と一緒に

町民総ぐるみで反対しよう。

私のお約束

- ・町民が納得する議会にします
- ・産業の発展が一番大切です
- 水産業・・・養殖漁業(ナマコ等)の発展に尽力します
- 漁業者の懸案事項に取り組みます
- 水産加工業・人手不足対策の解決に取り組みます

農業・・・新規就農対策など農業人口増に取り組み
ブルーベリー等の販売にも協力して行きます

林業・・・福島のを豊かにするのは、森です。林業の発展に努力します

- ・福祉の充実
人生の先輩に敬意を持ち、伴に生きる環境作り
- ・教育
父母の方々と共に、将来の福島を担う土台作り



無所属
かとう
まきゆき
のりこ



「自律・協働の町」へ
実感できる政策提言!!



- ◎自律する産業をめざして
- ◎自律する人づくりをめざして
- ◎自律する住民自治をめざして

— 自助・共助・公助 —
知恵を出し合い + 力を出し合い
「何かをしてもう」⇒「今、何ができるのか」

— みぞべ幸基の提言 —

- ① 町長等特別職の退職金廃止・報酬減額
- ② 「町民税2%プラン」：自身達で町づくり
- ③ 子供の医療費無料化(高校生まで)
- ④ 産業団体と課題に取組む
産業公社的仕組みづくり
- ⑤ 地産地消・食育・環境リサイクルで
自律循環型の町づくり
- ⑥ 福島らしい「こども園」で
「ふくしまっ子」を育む町づくり
- ⑦ 民間委託で「集合タクシー」制度を
- ⑧ 起業を手伝い、サポートする仕組みを
- ⑨ 議会へ執行権(議会費)を認め善後競争を
- ⑩ 「総合計画条例」⇒精度・実効性を上げる
- ⑪ 「平和の町宣言」⇒ふる里の平和を

無所属
みぞべ
幸基
こうき

63歳



無所属

ふじやま
藤山まさを
大

36才

こあいさつ

福島町を安心して住み良い町づくりに
若い力で頑張ります。

おじいちゃん、おばあちゃんを大切に新しい老後を送って
いただけるように気持ち良く過ごせる福島町をめざして
若い力で頑張りたいと思います。
福島町の将来を担う子供たちを子供の目線になって未来の
福島町をリードできるようにスポーツ等を通してポラン
ティア活動をさせたいと思います。
今の福島町をさせたい(若人)は私とともに活力
みちた明るい・住みよい福島町をつくるため精一杯か
ります。

して大切
代表と
の民を
見届に
す意に
町務に
お忘れ
おさま
は心な
初みな
住

忘れない
でね～!!



前回選挙の投票結果 (平成19年8月15日)

投票区	投票所	選挙当日有権者数			投票者合計			投票率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	福島町役場	325	375	700	259	308	567	79.69	82.13	81.00
2	日向生活館	146	172	318	104	133	237	71.23	77.33	74.53
3	白符ふれあいセンター	162	190	352	125	160	285	77.16	84.21	80.97
4	宮歌生活館	166	165	331	111	131	242	66.87	79.39	73.11
5	吉岡漁村環境改善総合センター	200	229	429	150	180	330	75.00	78.60	76.92
6	館崎生活館	80	81	161	57	59	116	71.25	72.84	72.05
7	吉野母と子の家	105	118	223	77	104	181	73.33	88.14	81.17
8	松浦生活館	49	50	99	45	44	89	91.84	88.00	89.90
9	浜中母と子の家	323	358	681	230	272	502	71.21	75.98	73.72
10	塩釜生活館	49	55	104	36	44	80	73.47	80.00	76.92
11	浦和生活館	36	37	73	27	32	59	75.00	86.49	80.82
12	岩部生活改善センター	10	9	19	10	9	19	100.00	100.00	100.00
13	福祉センター	411	482	893	308	381	689	74.94	79.05	77.16
14	三岳母と子の家	89	116	205	70	88	158	78.65	75.86	77.07
15	三岳寿の家	74	79	153	58	70	128	78.38	88.61	83.66
16	福島町活性化センター(あづま～)	57	60	117	51	57	108	89.47	95.00	92.31
計		2,282	2,576	4,858	1,718	2,072	3,790	75.28	80.43	78.02

福島町議会議員選挙 投票日 8月16日(火)

★当日の投票時間は午前7時から午後6時までです。

※第12投票所（岩部）は午後4時まで

第16投票所（千軒）は午後5時まで

★期日前投票は12日(金)から15日(月)までです。

投票日に仕事や旅行などで投票所に行けない方は、期日前投票をしましょう。

○福島町役場ロビー

午前8時30分から午後8時まで

○吉岡支所ロビー

午前8時30分から午後5時まで



★選挙結果

選挙の結果は総合体育館及び吉岡支所玄関に掲示します。また、町のホームページでもお知らせします。

選挙結果をメール配信します

選挙結果を電子メールで配信しますので、ご希望の方は次のアドレスで配信登録できます。ぜひご利用ください。

<http://www2.town.fukushima.hokkaido.jp/cgi-bin/ml2form.cgi>

～ お知らせ ～

投票日は、役場職員が投票事務に従事することとなるため、窓口などの対応でご不便をおかけする場合がありますので、町民皆様のご理解をお願いいたします。

投票は町政参加の第一歩

この選挙公報は、候補者から提出のあった掲載文を写真製版によって、そのまま印刷したものです。